

平成30年の火災発生状況

平成30年の火災件数は32件と、佐渡市合併以降最も少ない件数を記録した平成28年と前年に比べ13件増加しました。火災による死者は発生しませんでした。10の方が負傷しています。負傷者のうち6人は煙を吸ったり、消火中に火傷を負った高齢の方でした。

今年に入り、建物火災が3月末までに7件発生し、3の方が亡くなっています。過去の住宅火災の多くは、住宅用火災警報器が正しく設置していれば、大事に至らずに済んだ可能性があります。市の設置率は県平均に比べ、低い状況です。いち早い火災の発見、逃げ遅れを防ぐため住宅用火災警報器を設置してください。

毎年、野焼きによる火入れ行為の火災が多く発生しています。野焼きは原則禁止となっていますので、火入れ行為はやめましょう。

**日常の火の取り扱いには十分注意し、
必ず火の元を点検する習慣をつけましょう。**

地区別火災件数

区分 地区名	件数	件数の内訳						焼損棟数				死傷者数	
		建物		林野	車両	船舶	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	死者	負傷者
		うち住宅火災											
両津	7	6	5				1	7		8	4		4
相川	4	3	1		1			1		1	1		1
佐和田	4	1					3				1		
金井	3	1	1		1		1	1					
新穂	5	3	2		2			2	1		2		1
畑野	3	2	1				1		1		2		1
真野	1	1	1					1		1			1
羽茂	2	1	1		1			1			1		1
小木	2	1					1	1					
赤泊	1						1						1
合計	32	19	12	0	5	0	8	14	2	10	11	0	10

出火原因別

原因 種別	件数	件数の内訳										死傷者数	
		こんろ	たばこ	ストーブ	排気管	火入れ	電気機器・配線機器	火遊び	スプレー缶	その他	不明・調査中	死者	負傷者
建物	19	1	1	1	1	2	3	1	2	2	5		8
林野	0												
車両	5				1		1		2	1			
船舶	0												
その他	8		1	1	1	5							2
計	32	1	2	2	3	7	4	1	4	3	5	0	10